

神奈川県内看護専門学校在籍 1 年生、横浜校チューター ; 天野さん の看護学校レポート

<学校での 1 日の過ごし方について>

看護専門学校は、大学と異なり、1 限から 4 限までの授業を月曜日～金曜日までみっちり行います。1 コマは 90 分で出席時間も国家試験を受ける上で必要になるので、あまり休むことはできません。1 限目の授業は 9 時から始まりますが、課題提出や前日の技術練習の片付けなどを行うために 8 時 30 分には登校します。放課後にはグループワークの課題や技術練習などを行うため、夜まで残って学習をしています。座学ではなく、実習のときは 8 時～17 時くらいまで病院で実習し、帰宅して記録や翌日の学習、行動計画表などの作成をしていきます。基本的に土・日・祝日は休みなので、アルバイトをしたり、課題をしたり、休んだりします。看護学校は 1 年生で 30 科目以上の授業を受けるので、復習時間や予習時間がとれないときがあります。私は、授業を集中して聴くことで短い復習時間で済むように心掛けています。

<課題や技術練習について>

課題は科目ごとに量や質、期限など異なってきます。一般教養の分野では、文系科目の社会学や文化人類学、発達心理学などがあり、主にレポート課題となります。高校卒業したばかりの現役生は、文章の書き方やパソコンの操作など苦手な人が多く、時間がかかりますが、社会人経験のあるクラスメイトに助けてもらい、こなせています。基礎科目の分野では、解剖生理学や臨床栄養学、病理学などがあり、課題は多くないです。しかし、学習量が膨大なことと、国家試験に直結してくる分野であるため、日々の予習・復習は欠かせません。基礎科目には看護技術論といった、座学での知識と演習室で技術を練習する授業があります。この科目での課題がとて多くなってきます。どの技術にも手順書が必要になるので、方法・根拠・留意点などを書いた手順書が課題となります。また、技術チェックもあるので、放課後に練習したり、先生からアドバイスをもらったりするので、時間も量も多くを要します。どの分野の授業も重複して行うため、ほぼ毎日課題、復習・予習でいっぱいになります。

<単位認定試験について>

私の学校はまとまった試験期間と授業の終講に合わせての試験があり、夏休みを過ぎると実習がない月には必ずと言っていいほど試験があります。1 日に多いと 5 科目ほどあつたりするので、効率良く学習することが求められます。単位を取得するためには、6 割を取る必要があり、単位認定試験の本試験を落とすと、1 科目につき 1 度だけ再試験を受けることが出来ます。再試験を落とすと、留年が決定します。

<その他の学校生活について>

私の学校では、クラスの全員が各委員会に入ります。サークル活動はありません。また、ボランティアや学校行事もあり、クラスをこえて仲良く学習しています。また、クラスごとに学習ゼミナールや単位認定試験に向けたミニテストなど協力し合い、日頃からチームワーク良く学習に取り組んでいます。

<最後に>

看護師を目指す皆さんへ。今は受験勉強や学校の勉強が忙しく大変だとは思いますが、看護学生は想像以上に辛く、厳しいものになります。しかし、クラスには同じ看護師を目指す仲間がいます。協力していくことで、きっと乗り越えられます。皆さんと一緒に看護学生トークが出来ることを楽しみにしています。